COVID-19 (新型コロナウイルス感染症) Information sheet for Seafarers



ソーシャルディスタンス(社会 的距離)を踏まえた訪船者対応

呼吸器疾患を引き起こすCOVID-19は、感染者による鼻や口からウイルスを含む小さな飛沫から拡大します。つまり、こ の飛沫を吸い込んでしまう、または、物やその表面に付着した飛沫を誰かが触り、その触った手で自分の目や鼻やロ に触れてしまうことで感染します。



COVID-19の感染拡大撲滅には、以下の2つの対策があり

- 飛沫の吸引を避けるために、ソーシャル・ディスタンス(社会的距離)が勧告されており、WHOは 少なくても1メートルの間隔を開けることを推奨しています。
- 頻繁で徹底した手洗いなどにより衛生状態を向上させ、ウイルスが付着して汚染された表面 を清潔に保ち、かつ顔に触れる回数を減らすことで、物の表面に触れることでの感染を防止で きます。

多くの港湾では、物理的な接触回避に応じた対策を講じているものの、港務官、荷役作業員や 燃料補給業者などの外部からの関係者が訪船します。以下は、訪船者対応及び安全の確保に関 する役立つヒントです。



訪船者を受け入れる準備

- 抗菌溶液を用いて、訪船者がアクセスするエリア、または訪船者が触りそうな共有物品をしっ かり拭き掃除します。(例えば、水先人が乗船する前に船橋内の設備品の表面を消毒する等)
- 出入口は常に施錠し、「立入禁止」の警告を掲示するなど、居住区域への立ち入りを制限して ください。
- 本船にアルコールハンド(除菌)ジェルの用意があれば、乗船時そして船内でも使えるようにし
- ◎ 可能であれば、訪船者専用のトイレや洗面所を設けると良いでしょう。その際、石鹸の在庫が 十分にあることを確認してください。
- 必要な書類はなるべくデータ化して準備及び完成させておきましょう。触れる紙媒体の文書は できるだけ避けてください。
- 密な接触が避けられない状況に備えて、使い捨てのビニール手袋のような、すぐに使えるPPE(個人用防護具)を用意しましょう。



警戒心を高めておくこと

- 船内とギャングウェイの安全を効果的に保ち、徹底的に関係者以外の出入りを禁止してくださ
- もし感染症の症状がある人が乗船しようとする際は、そのアクセスを拒否し、船長に報告して
- 本船が停泊している間は常に、ウイルスが付着したエリア(区域)の消毒を続けてください。

COVID-19 (新型コロナウイルス感染症) Information sheet for Seafarers

ソーシャルディスタンス(社会的距離)を踏まえた訪船者対応

(cont).



人との距離を保つこと

- 握手ならびに身体的接触は厳禁です。
- ・ 訪船者との距離を保ってください。公式なガイダンスによれば、その距離は1メートル(3フィート) から2メートル(6フィート)に変更されています。



屋外でやりましょう

- 可能であれば、 訪船者との会話や 打ち合わせ(ミーティング)は、屋外の甲板やウイング(船体左右に出ている船橋の張り出し部分)にてお願いします。
- 訪船者が船内に入る必要がある場合、周囲の乗組員の数を最小限に抑えてください。

最新情報の更新

PPE(個人用防護具)の必要性はもちろん、本船からもしくは本船へのアクセスに係る規制の有無を含め、安全について最新のアドバイスを代理店から入手してください。

詳しくは、ノース専用の COVID-19 に関するこちらのウェブサイトをご覧ください:www.nepia.com/topics/covid-19-coronavirus/

North Members can access up-to-date information on outbreak status as well as port and country restrictions at MyGlobeview at www.nepia.com/members-area/globeview

Disclaimer

The purpose of this publication is to provide a source of information which is additional to that available to the maritime industry from regulatory, advisory, and consultative organisations. Whilst care is taken to ensure the accuracy of any information made available no warranty of accuracy is given and users of that information are to be responsible for satisfying themselves that the information is relevant and suitable for the purposes to which it is applied. In no circumstances whatsoever shall North be liable to any person whatsoever for any loss or damage whensoever or howsoever arising out of or in connection with the supply (including negligent supply) or use of information.

Unless the contrary is indicated, all articles are written with reference to English Law. However it should be noted that the content of this publication does not constitute legal advice and should not be construed as such. Members should contact North for specific advice on particular matters.

Global service built around you